

令和3年8月3日

(公財)北海道サッカー協会 各位

2021 北海道レフェリーアカデミー 第4回 事業報告書

報告者：志村奎祐（室蘭）

- 【日時】 令和3年7月22日（木）・7月23日（金）
【場所】 札幌サッカーアミューズメントパーク（人工芝）
札幌市白石東地区センター
【参加者】 審判員：一瀬哲平 志村奎祐 濱岡優太 山口麗弥
インストラクター：古曾部統太郎氏 今川一輔氏 岡田渉氏 平石暁史氏
オブザーバー：RDO 山崎裕彦氏
講師：森順子様

【内容】

7月22日

8:15 集合 @札幌サッカーアミューズメントパーク（人工芝）

9:30 試合実践①

U18 札幌ブロックリーグ2部 北海道札幌東高等学校(top)vs 市立札幌新川高等学校

主審：志村 副審1：濱岡 担当INS：岡田 ins

自己分析

副審の方は試合経験が少なく、映像を確認するとオフサイドのフラッグアップが成立していない時も上がっていて自分は成立していたのかと思い採用してしまったシーンが一つあった。打ち合わせで伝えていたとしても試合の序盤は組んだことない人についてはどういうレベルか自分で確かめる必要があったと感じた。

INS 分析

レフェリーが全ての状況を把握をするべき考えていますが、状況によっては難しい場面もあると思います。打ち合わせ等で伝え方も工夫してみてください。

13:30 試合実践②

U18 札幌ブロックリーグ1部 札幌光星高等学校(top) v s 道科学大学高等学校(top)

主審：山口 担当INS：平石 ins

自己分析

攻撃時のポゼッション等のポジショニングはスムーズに良い位置を取れていたと思う。試合前に古曾部 RAM から助言をいただいたポジショニング（バイタルエリアを外し、ボールの出し手と受け手が同時に視野に入る）を意識したが、映像を見ると思ったよりスムーズだった。ただ、逆サイドに出た際の動き出しが遅れているので改善してチャレンジしたい。また、ディフェンスラインのポゼッショ

ン時のポジショニングが遠いため、今回は事なきを得たが、何か起こった際のことが頭から抜けていたので、改善したい。

INS 分析

科学大ゴールキック時とゴールキーパーからリリースされるボールの際にポジションが悪く、争点から遠いポジションをとってしまい、競技者同士の接触が予想される場面でも事象を見極める距離をとれていないです（4分、10分、12分、30分、90+3分）。試合時間や競技者のプレーの特徴などを考慮し、試合の中でポジションを修正していくことが求められます。

16:00 試合実践③

U18 札幌ブロックリーグ2部 札幌光星高等学校(2nd)vs 新陽高等学校

主審：一瀬 担当 INS：今川 ins

自己分析

前半開始早々、キックオフ直後の争点に対してのポジションが適切では無かった。ロングボールが入る際の動きだしが遅れていたため、争点で起こった接触を判定できなかった。試合の入りの時間帯の怖さを知ったため、今後改善していきたい。後半41分の



競り合いに対してのポジションは不適切であった。争点に対しての動き出しがかなり出遅れていた。後半のラスト5分においても集中力を切らさずに足を動かす課題を感じた。展開に対して良い動きができたシーンも何度もあり、動き出しが良い展開では冷静に監視できるも多くあるので、ポジティブな要素として捉え継続していきたいと思う。

INS 分析

走力・体力・加速力ともこの試合にマッチしていて評価できる内容でした（4分、14分、28分、33分、42分、51分、82分、86分）しかしながら判定する際の角度に改善が見られた（14秒、22分、86分）。判定力がありますので正しい角度から事象を監視できるよう努力して下さい。

18:00 解散

7月22日

9:15 集合 @札幌市白石東地区センター

9:30 マナー講座 「自分も相手もプラスになる！マナー講習会」

講師：株式会社ハッピーアロー 森 順子様

人は身だしなみや表情、態度、しぐさなどの視覚から人の性格や印象を勝手に判断してしまう。信頼を得るためにもビジネスマナーを身につけ、円滑なコミュニケーションを図る必要があると学んだ。良い関係性を築くマナーの基礎としてあいさつや社会人としての身だしなみ、正しい言葉遣いを学ぶことが出来た。



11:10 フィジカル講義 「Speed Technic の考え方について」 担当：岡田氏

陸上選手の動きの分析をもとに速く走るためにはどのようなポイントがあるかを学んだ。足の回転の速さと歩幅が重要であり、速く走るために必要な各部分の筋肉の鍛え方やトレーニング方法を学んだ。



12:00 昼食

13:00 審判員プレゼン 「前回の自分の担当試合を振り返って」

各審判員が第3回の研修会で担当した試合から良かった点、今後の改善点を PowerPoint で作成して全員で共有した。

14:00 講義 「マネジメントとコントロール」 担当：古曽部氏

マネジメントとはなにか、コントロールとはなにかを全員で整理し、実際に映像を確認して2つの観点で出来ているシーンと改善すべきシーンをまとめた。

15:00 試合振り返り

16:00 終了・解散

